

# 日曜学校のアドベント、クリスマス——柏木教会の例

柏木教会長老 やました みやこ 山下美也子

柏木教会では、2008年からクリスマス礼拝・感謝会を大人と日曜学校と合同で持つことにしました。この数年間で、クリスマス行事についてもいくつかの変化がありました。今年のクリスマスの様子からご紹介します。

## ▷ クリスマスカードを作る

11月の2回の分級で、他教会の日曜学校や、教会内の高齢者の方に送るクリスマスカードを作ります。カードの台紙に子供たちがそれぞれ思いを込めて工作をします。クリスマスの訪れを告げ知らせるカード作りを通して、子供たちもアドベント、クリスマスに向けて心を整えていきます。

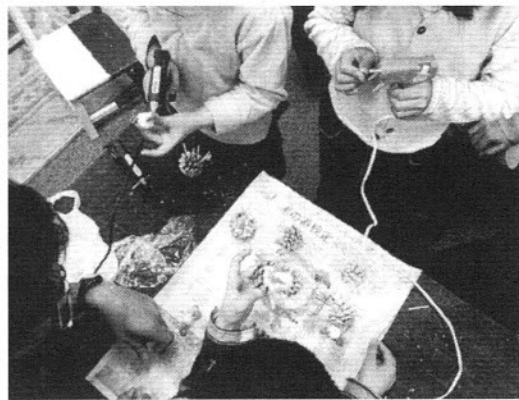
## ▷ クリスマスを迎えるつどい

アドベントに入る前日の土曜日に、クリスマスを迎えるつどいを行っています。昨年は、午前中に礼拝を守り、「くつやのマルチン」のパネルシアターを見て、クリスマスは神様が救い主である独り子イエス様をこの世に与えてくださった喜びの日であること、神様がわたしたちに教えてくださっている大切な教えなどを聞きました。パネルシアターは、他教会の方とも貸し借りしながら、「くりすますって なあに」や「三人のはかせ」などレパートリーを増やしています。

昼食のあと、小学生以下の子供たちは、松ぼっくりを使った羊の工作をしました。松ぼっくりに紙粘土で顔をつけ、竹ひごの足をつけたものです。クリアボックスに入れ、クリスマスを楽しみに待つ可愛い羊たちができました。この間、中学生や青年たちが中心となり、市販のスポンジケーキにデコレーションをします。こちらも個性的な飾り付けのクリスマスケーキができあがりました。それぞれの作業が終わった後、お茶の時間として、子供たち、青年、保護者、教師みんなでケーキと紅茶をいただきました。



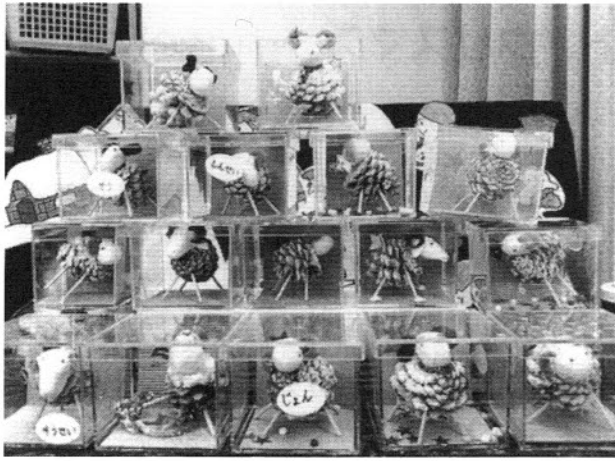
ケーキづくり



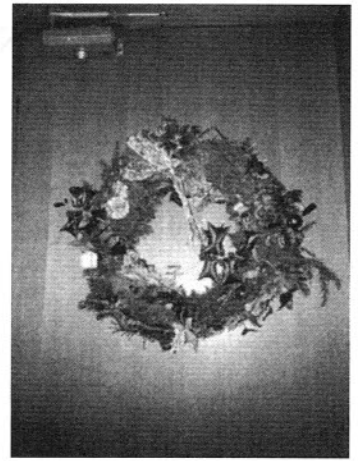
羊を製作中

この会は、以前はクリスマスリースを作る会でしたが、この世がクリスマスの楽しい賑わいで一色になるこの時に、子供たちにクリスマスの本当の意味を伝える会にしたい、小さい子供や、初めての子供も参加しやすい会にしたいという願いで、現在の形になっています。

小学生以下の会はここで終了し、中学生や青年たちで、教会に飾るリースと、日曜学校で用いるクランツを作ります。リースは教会の中の小礼拝室と母子室のドアに飾られ、クリスマスの訪れを知らせるものとなります。クランツにはアドベントの期間、日曜学校礼拝において、ろうそくがともされ毎週1本ずつ増えていきます。



出来上がった羊たち



リース

▷ お米をあつめる

アドベントの期間、神様がわたしたちに与えてくださった恵みを感謝して受けるだけでなく、わたしたちも恵みを分かちあうものになろう、との思いから、昨年はお米集めを呼びかけました。教会員の方の協力もあり、集まったお米は60キロになり、セカンド・ハーベストなどの団体に送ることができました。お米は、クリスマス礼拝の中で、献金とともに子供たちのお手でお奉げ物としてささげました。この活動はイースターでも、イエスさまの苦しみを覚えて、わたしたちの食べ物の一部を差し出そうということで行っていました。

▷ 礼拝と感謝会

2010年から、柏木教会では、以前からのペンテコステ・秋の「子供のために祝福を祈る会」・クリスマスに、イースターを加えた年4回の礼拝を大人と日曜学校合同の礼拝にしました。子供も大人もそろって一つの礼拝を守ることの喜びを与えられています。クリスマスには、受洗者があり、礼拝の中で行われる洗礼式を小さい子供たちも真剣なまなざしで見つめていました。日曜学校の生徒は、現在ほとんどが教会員の子弟ですが、日曜学校から大人の礼拝へ、そして洗礼へ、という信仰の継承を考えると、ともに一つの礼拝を守る群れの中にあることを意識していくことが良い影響を生むと考えています。

感謝会では、日曜学校の時間をいただいて、ページェントを行いました。以前は、日曜学校のページェントと祝会の日を一日設けていましたが、子供たちの減少により、しばらく中断していました。2008年からは、感謝会の中でページェントを復活させてきましたが、子供たちが演じてそれを見てもらうというのではなく、教会員参加型のページェントにしています。昨年は、富永牧師、村松牧師にも登場していただきました。配役には教会員、日曜学校生徒のご家族など含め、また、器楽演奏ができる人には讃美歌の演奏をしていただくなど、幅広い方に参加していただくことができました。教会員の方には、日曜学校の生徒1人ひとり覚えていただく良い機会となっていますし、子供たちには教会の方たちとともに作り上げた降誕劇の物語が胸に刻まれることと思います。なお、子供たちは12月の分級の中で、台本の読み合わせや讃美歌の練習をして準備しました。

▷ 子供たちへのプレゼント

子供たちへのクリスマスプレゼントとして、卓上のカレンダーを作成しています。月々の聖句が入っていますが、この聖句は教師会で翌年の暗誦聖句として選んだものです。第一主日の分級でこの暗誦聖句を用いています。